

◆次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(配点 二十五点 時間 二十分)

陳述古密直、知建州浦城。一日、有二人失物。捕

得莫知的為盜者。述古乃給之日、「某廟有

一鐘、能弁盜至靈。」使人迎置後閣、祠之。引群

囚立鐘前、自陳。「不為盜者、摸之則(1)聲。為盜

者、摸之則(2)聲。」述古自率同職禱鐘甚肅。

祭訖、以帷帷之。乃陰使人以墨塗鐘。良久

引囚、逐一令引手入帷摸之。出乃驗其手。皆有

墨。唯有一囚無墨。訊之、遂承為盜。蓋恐鐘有

聲不敢摸也。

注(1)陳述古密直：宋時代の人、陳襄。密直は役職名。(2)知：知事。(3)廟：神や靈を祭る建物。(4)後閣：奥にある

部屋 (5)囚：容疑者

問一 傍線部⑦について、ある製品の名称を表す「莫大小」という語句がある。この語句は、その漢字が持つ

意味から、その製品の特徴を示している。その特徴を次の選択肢から一つ選べ。(二点)

一、多種多様な 二、伸縮性に富む 三、年齢不問 四、大きくなる 五、サイズが揃っている

問二 傍線部①②について本文中の読みを送り仮名も含めて書け。(各二点 計四点)

問三 傍線部①の読み方として最も適当なものを次の中から一つ選べ。(四点)

- ① 人を迎へて後閣に置かして
- ② 人の迎へをして後閣に置かんとして
- ③ 人の迎へを後閣に置かして
- ④ 人をして迎へて後閣に置かして
- ⑤ 人をして迎へて後閣に置かんとして

問四 本文内の(1)(2)には「有」「無」のどちらかが入る。当てはまるものを選べ。同じ漢字を用いても

よい。(各三点 計六点)

問五 傍線部③について、犯人をあぶりだすために陳述古が行ったことを八十字以内で説明せよ。(九点)問一